WATERRAS
人情・情緒を引き継ぎ
大きなコミュニティをはぐくむ
waterras.com

FREE AWAJI BOOK 8890

フリーアワジブック 8890
2020.03.01 発行

発行：一般社団法人淡路エリアマネジメント
〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-105 ワテラスアネックス1311
Tel 03-3526-3883 Fax 03-3526-0090 www.waterras.com

編集：グッドモーニングス株式会社 永代 徹
www.goodmornings.co.jp

¥0

FREE AWAJI BOOK 8890

特集：地図からはじまる
神田まちめぐり

2020 March No.29
Call me FAB!

The City Beckons You

寒さゆるめば外へ繰り出したくなる、人間だもの。

心ひかれる場所やら店やら、インスピレーションを

ちょいと仕入れてはじめよう、温故知新のまち歩き。

Text　Daisuke Furuy　　Photo　Shiomi Kitaura

古地図に鉄道書籍も。汲めども尽きない旅情と懐古の泉

書店に次ぐ書店が歩くこちらの興味をかきたててやまない靖国通り。人が抱くありとあらゆる関心に応えうる圧巻の知が集積したこの界隈でも、秦川堂書店は、時間や距離ではるか遠くの世界へと誘ってくれ、旅ロマンの豊かさにおいてピカイチのお店では。江戸や東京にまつわる書籍、日本や世界の各種古地図、また鉄道関連の書籍もここには豊富に揃っている。

神田、日本橋といった町ごとに紙面が切り離され折りたたまれ、それぞれが単体の地図として携行可能な「江戸切絵図」は、当時の人々が日常的に使っていたという正にそのもの。虫食いが発生しやすい和紙にも関わらず、木版印刷の色味が綺麗に残っているものもたくさんで、在りし日のまちや人の姿がふと偲ばれてくる。

明治期以降の地図では、例えば陸地測量部（現・国土地理院）の製作による、縮尺の種類も豊富な全国測量地図など。昭和の不動産屋ならどこにもあった住宅地図も。戦前に郵便配達員が現場を回る際に用いた地図も、物件の名前などが驚くほど細かに書き分けられており、その銅版印刷の精緻さは、日銀で紙幣製造に関わる技術者に「手ワザだけでは今や再現不可能」と言わしめたほど。

永森さんが広げる戦前の世界地図。「伊太利亜（イタリヤ）」や「瑞典（スエーデン）」などの表記が。

町の区画しかり町名しかり、何が変わって何が変わらないのか。

江戸切絵図は木箱も当時そのまま。江戸八百八町の詳細がここに。

お国自慢のあれこれを紹介する挿絵や文章、それに風光明媚なロケーションを収めた写真など、魅せる工夫が凝らされた昭和30～40年代の観光パンフレットも全国にまたがり色々。当時の大衆的感性を追体験しつつ、失われて久しい土着的な郷土愛に愛しさも覚えたり。鉄道関連でも旅情に訴えるものがあるようで、あるとき駆け出しのマニアと思しき小学生男子がお年玉で5千円も8千円もする昔の鉄道時刻表を買おうとレジに並んだのには、現店主・永森譲(ゆずる)さんも思わず目を疑ったとか。

神田に越して今年で40年になる同店は明治末期の創業。本郷、渋谷、三田など大学とも関わりの近い街を渡り歩いてのちこの世界最大の本の街へ。ネットがすっかり根付いてなお、店内でしかアクセスできないコンテンツは星の数ほどある。

秦川堂書店 しんせんどうしょてん

千代田区神田神保町2-3 岩波書店アネックス2F ☎03-3264-2780
営 10:00～18:30 祝日 11:00～17:30 休 日曜

各種独自の仕掛けも色々アップデート。街歩きは一層面白く

2013 年に登場したご存知ソラシティ。大きな吹き抜け広場も心地よい地下 1 階レストランフロアの一画にあるインフォメーションスペース・お茶ナビゲートは、この界隈を中心とした広範なエリアにまたがって街への興味を喚起してくれるユニークな施設。一部設備は立ち上げ当初から機能も大きく拡張され、ほんの興味で端末に触れては思わず引き込まれてしまうような体験が待っている。

江戸時代から現代に至る各種地図に加え、マッピングでそれに紐づけられた写真や関連情報を閲覧できる「歴史ギャラリー」の端末は、このほど大きくリニューアル。大画面に相対して、土地の標高データも取り込んだマップを、テレビゲーム同様のコントローラーを操作しながら自由な視点から眺めるスタイルへと変わり、格段にリアリティが感じられるものに。真上からでも地上近くからでも。ズームイン／アウトも思いのまま。いつもの街を鳥になったような気分で俯瞰するのは爽快のひとこと。

コントローラーでマップの上を気軽にスイスイ。

江戸時代から現代まで時間軸においても自由度高く行き来ができるので、例えばビルが立つ前の駿河台の“台地”然とした姿に納得してみたり。あるいは江戸期に景勝地として知られた御茶ノ水の渓谷の今が気になってきたり。広く東京一帯が火事に見舞われた関東大震災でかつての淡路町〜連雀町のあたりの被害が少なかった様子も一目瞭然。感覚的に遊ぶうちに自ずと気づきが得られては、あちこちのスポットへ改めて足を延ばしてみたくもなってくる。

スペース奥の書棚“想 - IMAGINE”には神田や東京関連ほか書籍も多数。

お茶ナビスタッフの町田さん。「街歩きステーション」は、街を散策後に立ち寄ってその日訪れたスポットを記録&紙出力するという、旅日記的な活用もアリ。

またタッチパネル式端末「街歩きステーション」では、歩きたいルートを気ままに指でなぞったその先から、まるで魔女が魔法をかけたみたいなきらめく演出と共に、各種おすすめスポットが見出しで登場。カレーの美味しいジャズ喫茶でも保護猫カフェでも、スポットを選べばそれに紐づいた関連イベント情報なども適宜加わるサジェスチョン機能も。カウンターで印刷してもらえば、今日のマイ街歩き行程表が一丁上がり。

様々なテーマを切り口に実際に地域を巡る「お茶ナビまち歩きツアー」も年 3 回企画・実施されており、来たる 3 / 21にも最新回「お茶の水 音風景めぐり 〜音でたどる街の記憶〜」を予定。この街の成り立ちや魅力を探るチャンスがここにゴロゴロ転がっている。

3 月 21 日（土） ※午前開催予定、雨天決行

お茶の水 音風景めぐり

— 音でたどる街の記憶 —

前回ご好評いただいた、「音」をテーマにしたお茶の水界隈の街歩きツアー第 2 弾を開催します。普段、街の風景に溶け込んでいる様々な「音」を意識的に聴き、お茶の水界隈の音風景の移り変わりを考える街歩きです。自然の音、都市のざわめき、記憶の中の音に耳をかたむけてみましょう。

詳細は決定次第、お茶ナビゲート HP にてご案内いたします。

ocha-navi.solacity.jp/ocha-navi/event/index.html

お茶ナビゲート

千代田区神田駿河台4-6　御茶ノ水ソラシティB1F　レストランエリア

営 11:00〜19:00　土・日・祝 10:30〜18:30　休 火曜　　ホームページ ocha-navi.solacity.jp/

HANG OUT MAP

ぶらぶらマップ
illustration Mougi Kazuya

●・・・編集部がセレクトする、神田のおすすめスポット。

A 4月24日(金)～26日(日) JAZZ AUDITORIA 2020 in WATERRAS

JMM AUDITORIA

より身近に、より気軽に。音楽を愛する人々が、家族や仲間とともにライブ・ミュージックを楽しむことができます。神田淡路町にある複合施設「ワテラス(WATERRAS)」内の広場にて、入場無料のジャズ・イベント “JAZZ AUDITORIA 2020 in WATERRAS” を開催。国内外アーティストが3日間に渡り、熱いパフォーマンスを繰り広げる、無料イベントの枠を超えた人気の音楽イベントです。

・会 場 ワテラス広場 野外特設ステージ、淡路公園、ワテラスモール、cafe104.5
オフィシャル HP：http://jazzauditoria.com/

5月16日(土) 3x3.EXE PREMIER 2020

国際バスケットボール連盟（FIBA）が承認する 3 人制バスケットボールのグローバルリーグ「3x3.EXE PREMIER」は、昨シーズンの 4カ国13 カンファレンス・81 チームから、新たにチャイニーズタイペイとインドネシアを加えた 5カ国1 地域 17 カンファレンス・102 チームとさらに拡大し 2020 シーズンを 2 年連続で 5 月 16 日（土）に「和」「輪」「環」の 3 つの WAをコンセプトにデザインされ、神田淡路町ワテラス」で開幕します。

オフィシャル HP
https://www.3x3exe.com/

B 3月18日(水)～22日(日) 3331 ART FAIR 2020

地下1階から屋上まで、全館が現代アートで埋め尽くされるアートイベント。若手から日本を代表するアーティストまで、約 60 名による作品が展示・販売され、国内外から 27 のギャラリーも出展 。会期中はパフォーマンスやトークショーなどのイベントも行われ、さまざまな表現がダイナミックに交差する空間でアートを満喫できる5日間です。

・チケット（ガイドブック付・期間中再入場可）【一般】￥2,300【シニア（65 歳以上）・学生】￥ 2,000＊千代田区民は無料 ＊その他各種割引設定あり ・会 場 3331 Arts Chiyoda
・web https://artfair.3331.jp/

・時間他開催概要 3 月 18 日（水）17:00 ～ 20:00（一般）
3 月 19 日（木）～ 21 日（土）12:00 ～ 20:00
3 月 22 日（日）12:00 ～ 18:30

C 4月1日(水)～5日(日) 崇敬会春まつり
4月3日(金) 春大祭（祈年祭）
5月15日(金) 例大祭

・場所 神田明神境内
神田明神ご社殿

詳しくはHPをご覧ください。
www.kandamyoujin.or.jp/

D 5月10日(日) 例大祭

・場所 太田姫稲荷神社

E 2月中旬～ 104.5 Grand Menu Renewal

Cafe, Dining & Bar 104.5 が「お肉と自家農園野菜」を中心にディナーメニューを一新。牛・豚・鶏などの定番からジビエまで、厳選したおすすめのお肉を炭火で焼きあげ、溶岩石で熱々のままご提供します。自家農園で取れた自慢の野菜と選りすぐりのワインとともにお楽しみください。

・場 所 ワテラスタワー 2F Cafe,Dining & Bar 104.5 ・TEL 03-3251-1045 ・web dining1045.jp/

AAM × TGMP

神田のココにも
“TOKYO GOOD”

衣服のお困りごとは気軽にご相談を。

お気に入りの服を長く着たいなら。

Text Runa Kitai Photo Shiomi Kitaura

多様化するクリーニング店

全国で10万軒以上も存在するといわれるクリーニング店。決してどこも同じというわけではない。しかし、違いが分からないがゆえに近いという理由だけで行きつけの店を決めている人は少なくないだろう。

クリーニング店には大きく分けて2種類ある。店舗では衣服の受け渡しのみを行い、クリーニングは別の大きな工場で担う「取次店」と、衣服を預けた店舗でクリーニングまでを手がける「自家洗い店」。主にチェーン店が属するのは前者。一方、昔ながらの個人店に多い後者は、工場と店舗が一体化しているため、クリーニング技術を持った職人が直接衣服のあらゆる相談に応じてくれる。神田界隈には、そんな服を長く着るためには欠かせない“町のクリーニング店”が今なお多く健在している。

真摯に向き合う、“衣服の病院”

創業82年の「伊澤クリーニング商会」は、宮内庁宮家も御用達という確かな腕を持った神田神保町の老舗店。三代目を務める伊澤裕樹さんは、自身の仕事をこう語る。「私たちの仕事は、ただ衣服を洗って乾かしシワを伸ばすだけではありません。お客様が抱えている衣服の悩みを解決する、それが第一の使命です」。価格と効率を重視するチェーン店であれば、マニュアル化された処理方法のなかで、洗濯からアイロンがけまでほぼ全ての工程を機械が行う。一方この店では、国家資格であるクリーニング師の免許を取得した、素材の取り扱いに詳しい職人が最善のクリーニング方法を提案。作業はひとつひとつ状態が異なる生地に合わせて、長年の経験と知識を生かした手仕事が基本。そのうえ『襟は立体的に見せたい』、『ラフな感じで着たい』など、お客さんの細かな要望にまで応じてくれる。「今の時代は個人店とチェーン店、使い分けていただくのがいいのかもしれません。家から一番近い、価格が安いなども選ぶ基準になりますよね。でも、長く着たいお気に入りの服やハレの日に着る服は、ぜひうちのような店で丁寧にメンテナンスすることをおすすめします」

伊澤クリーニング商会

千代田区神田神保町1-58
☎03-3291-5531
営 8:00～18:00（土曜のみ17:00まで）
休 日曜、祝日、月1土曜（毎月変動）
https://isawacleaning.com

Tokyo Good Manners Project

Tokyo Good Manners Projectとは？

“TOKYO GOOD”の文化を、東京で暮らす一人ひとりが誇りを持ち、東京から世界に向けて発信していくことで、都民および東京を訪れる観光客のマナーの認知／向上を図り、国際都市としての魅力向上につなげていくプロジェクトです。

プロジェクトWebサイト
https://goodmanners.tokyo/

曲線で形どられる人間の体に合わせ、入念に手仕上げでアイロンがけ。

在籍するスタッフ全員がクリーニング師の資格を持つお店は滅多にない。

SPEAK OUT!　続く、そして創る

ワテラスには学生専用マンション「ワテラススチューデントハウス」があります。
街づくり組織「一般社団法人淡路エリアマネジメント」の学生会員として、地域住民や入居学生との強い繋がりから育まれる彼らの暮らし。今回は2/8（土）に開催されたOB/OG会についてレポートします!

学生は専攻について、卒業生はいまの仕事についてそれぞれユーモアたっぷりに自己紹介。

僕が住むワテラススチューデントハウスは、今年度で7年目を迎えている。

一緒に住む学生たちとの交流や地域活動において、この7年という月日を意識することはあまりない。しかし、先日行われたOB/OG会にて、たしかにここは7年間続いてきたのだと、実感した。

当日は、1時間のOB/OG会ののち、懇親会、そして2次会、3次会へと続いた。会には大学1年生から卒業生の方まで全部で約70人の現役生・OB/OGとエリマネの方々が集った。OB/OGとの意見交換を含む活動報告や、その後の交流を通じて、これまでの経験や、それを踏まえた現在の活動への意見を沢山伺うことができ、これからの活動について深く考えさせられる一日となった。

考えてみれば、大学生が都心で一人暮らしをし、さらに地域で住民らと協力しながら何かできるって、当たり前じゃない。僕らには日常となっている地域活動も、先輩たちが一から創り、試行錯誤を繰り返してきたものだ。今更ながら、この場所にいれるって貴重なことだ。　そんな環境を後輩たちに繋ぐために、今あるものをいかに良くしながら続けていこうか、そして新しく何を創っていこうか。責任を感じるとともに、今から胸が踊る。

みなワテラスコモンホールに一同集い、今年度の活動報告を発表。

Text　ワテラススチューデントハウス　赤尾 将希（東京大学法学部）　Photo　Shiomi Kitaura

報告会の後は、先輩・後輩、エリマネの方も無礼講で交流会。

先輩に社会人としてのアドバイスを真剣に求める学生たち。

エリマネの方にも積極的に話しかける学生の姿も。

WE ARE AAM!

新春のまちにとどろいた「神田明神将門太鼓」

Text Daisuke Furuya
Photo Chie Maruyama

1月3日に行われた、神田明神将門太鼓による和太鼓演奏。淡路町二丁目町会にとって今年はじめてとなるこの催しは晴天と陽気にも恵まれ、新たなる一年へと勇ましく漕ぎ出すまちにふさわしいものでした。

一打一打が放つ振動のエネルギー。お天道さまのもと、いのちは輝く。

令和として迎えたはじめてのお正月、ワテラス広場一帯に力強い和太鼓の音が響き渡りました。神田明神の三宮として祀られる平将門公の慰霊太鼓として発足し、35年以上に渡って続く「神田明神将門太鼓」。彼らがこの日見せた演奏は、境内で曲を奉納するときの迫力そのまま。

将門公が出陣のおり、屋敷のまわりに篝火(かがりび)を焚くことで兵士たちの士気をあおったという言い伝えに着想を得て創られた「篝火太鼓」ほか全三曲からなる音響ステージは、聴くこちらの身体と心を文字通り芯から揺さぶるものでした。

なお演奏に先立っては淡路町二丁目町会の呉(くれ)町会長による新年の挨拶、そして鏡開きも。気の進むままに二杯、三杯と杯を重ねるなど振舞酒の味わいも存分に楽しみつつ、その場にいた誰しも、今年への希望を胸に抱き、演奏に聴き入っていたようです。

「三、二、一！」で鏡開き。

当日は甘酒の振る舞いも。

町会の年初を飾る行事として恒例の当イベントは、エリアマネジメントの一環として住民はもちろん、学生や神田で働くワーカーたちが一体となり、毎年このワテラス広場にて行われている。

一連の進行を終えて呉さん、また婦人部長・山田さんも異口同音に「江戸っ子らしく歯切れ良いテンポ！ 奏者の方々の晴れやかな表情も青空に似つかわしくて」「令和二年も、住民・企業・就労者・学生を問わず、ここをフィールドとするあらゆる人が輝かしく発展を遂げていけるような予感がしてきます」と。まちの一年はこうして清々しく幕を切りました。

AAM [一般社団法人淡路エリアマネジメント] では賛助会員を募集しております！
会員特典当誌Free Awaji Bookをご送付。当誌を含む情報発信媒体へ会員様名を掲載。

・その他の詳細はこちらから
www.waterras.com/awaji_am.html
・ご登録・お問い合わせ
www.waterras.com/contact

千代田区観光協会 CHIYODA CITY TOURISM
DJK 第一実業
ホテル龍名館お茶の水本店 HOTEL RYUMEIKAN OCHANOMIZU HONTEN